

『絵本の事典』 を推薦します

(五十音順)



坂根 嶽夫

IAMAS(情報科学
芸術大学院大学)
名誉学長



千住 博

日本画家
京都造形芸術大
学学長



肥田美代子

(財)文字・活字文
化推進機構理事長
童話作家
福音書店相談役
NPOブックスター
ト会長



松居 直

福音書店相談役
NPOブックスター
ト会長



三木 卓

作家

すぐれた絵本は人々の感性を呼び覚ますメディア。昔、私が『遊びの博物誌』で紹介したブルー・ムナーリの「本に出会う前の本」「プレリプリ」や、絵を一切使わず、ページをめくる音だけで訴えるキース・ゴードーの「サウンド」などもそんな好例。そんな世界のすぐれた絵本を網羅したユニークな事典として推薦したい。

ビジュアルアートとは見えないものを見るようにすることだ。絵本は、それを縦糸に、物語性や視点の展開を横糸につむぎ、重層的で複雑な内容を可視化する驚くべきメディアだ。この優れた事典の完成で、それが一目瞭然になった。

絵本を贈りあう生活文化の創造を目指に掲げた「絵本・日本プロジェクト」が動き出しました。『絵本の事典』は、それと歩調よろしく誕生し、私たちの行動を支えています。絵本は活字文化の発展なのです。

乳幼児期から日々身近に絵本のある家庭生活をし、幼稚園での観察絵本の体験と、その後も絵本に接する機会を重ね、更に親としてわが子と絵本体験を共有しました。そして絵本編集と普及、また大学講師としても絵本とかかわり続けました。そうした絵本体験の意義をこの『絵本の事典』が解明かしてくれる期待しています。光あれ!

刊行のことば

心を育て、心を支え、心を伝え合う。そんな絵本の魅力を愛し、興味を抱く方がふえてきた。子どもや孫のためだけでなく、自分自身のために絵本を買う大人も増えている。絵本の広がりと可能性を頗る感じるこの頃である。

絵本は、さまざまな領域の研究対象にもなってきている。児童文学や保育学、デザインなどの限られた分野だけではなく、心理学、表象学、医学、文化人類学、社会学、女性学などといった学際的なテーマとして、熱い眼差しを受けるようになっている。そういった多領域の中で、絵本を語るための用語を整理し、共通理解を促す必要性が出てきているのである。

1997年に絵本学会が発足してから、この事典の初版年度の2011年まで10年以上たってはいるものの、学問としての「絵本学」が完成しているわけではない。たとえば、英米の絵本についての研究者は多くても、アジアやアフリカなどの絵本についての情報は少なく、研究者も少ないなど、研究の広がりや深さに粗密があることもいなれない。

また、絵本事典で項目としてとりあげる用語が、その用い方でよいと研究者同士の間で統一理解されているわけでもない。それどころか、検討する用語が今までにほとんどなく、部分的に新しく造語せざるをえないところもある。そんな状況の下、『絵本の事典』を出版することは、時期尚早であると考える方もおられるに違いない。しかし、学問は固定されずに動いていくエネルギーをもってこそ、価値が深まるのではないか。そんな思いから、さまざまな未決定部分があつても、『絵本の事典』の出版に取り組むことにしたのである。

(「序」より)

編集代表

執筆者 (五十音順)

中川 素子 文教大学教授

編集委員

中川 素子 文教大学教授

吉田 新一 立教大学名誉教授

石井 光恵 日本女子大学准教授

佐藤 博一 京都造形芸術大学教授

協力編集委員 (五十音順)

今井 良朗 武蔵野美術大学教授

佐々木宏子 鳴門教育大学名誉教授

竹迫 祐子 安曇野ちひろ美術館副館長

永田 桂子 文京学院大学院非常勤講師

灰島 カリ 翻訳家(英文学)

和田 直人 山形大学教授

愛甲 恵子 翻訳家(ペルシャ文学)

秋田 孝宏 漫画研究家

浅香 幸枝 南山大学

浅野 法子 梅花女子大学

荒井 睦子 東京子ども図書館

生田 美秋 世田谷文学館

石井 光恵 日本女子大学

石澤 小枝子 前梅花女子大学

磯部 孝子 中京大学

糸井 江美 文教大学

今井 和也 前帝京平成大学

今井 美樹 大阪工業大学

今井 良朋 武蔵野美術大学

今井 由香 日本女子大学

岩本 憲子 吹田市立中央図書館

上野 陽子 翻訳家(ドイツ文学)

宇野 和美 翻訳家(スペイン文学)

宇野 勉 (株)アッパライト

延藤 安弘 建築家、NPO法人の森循育み隊

大橋眞由美 和歌山愛子女短期大学

小澤佐季子 梅花女子大学

織田まゆみ 大同大学

落合 恵子 作家、クレヨンハウス主宰

小野田澄子 翻訳家(チエコ文学)

加賀美裕子 絵本翻訳委員会(アーティスティ)

撲上 久子 實践女子大学

加藤 康子 梅花女子大学

神谷 友 絵本研究家

加持 ゆか グラフィックデザイナー

川西 芙沙 翻訳家(ドイツ文学)

河野 芳英 大東文化大学

ガブリエラ・エス ミュンヘン国際児童図書館

季 穎 翻訳家(日本文学)

北野佐久子 ハーブ研究家

楠瀬 佳子 京都精華大学

楠見 清 首都大学東京

久保村里正 文教大学

黒川 妙子 国際識字文化センター

香曾我部秀幸 梅花女子大学

近藤 昭子 前頌栄短期大学

近藤 研至 文教大学

斎藤 憲夫 作家、児童文学家

斎藤 美加 立教大学

長谷川弘子 梅花女子大学

佐伯 愛子 翻訳家(スウェーデン文学)

坂本 満 金沢市立美術工芸大学

佐々木宏子 前鴻門教育大学

林 昌樹 前東京薬科大学

原 昌 前中京大学

笹本 純 筑波大学

佐藤 博一 京都造形芸術大学

今井 精一 絵本研究家

澤田 信子 東海大学

福井 信子 藤女子大学

福本友美子 翻訳家(英米文学)

藤本 朝巳 フェリス女子大学

本庄美千代 武蔵野美術大学美術館・図書館

正木 賢一 東京学芸大学

正置 友子 絵本学研究所

鈴木安一郎 グラフィックデザイナー

間崎ルリ子 鶴の子文庫

高齋 志子 東京学芸大学

増田 喜昭 子どもの本専門店アーヴィング

瀧川 光治 関西国際大学

松岡希代子 板橋区立美術館、IBBY理事

武井 利喜 小さな絵本美術館

竹迫 祐子 安曇野ちひろ美術館

松方 泰治 (株)日本実業出版社

丸尾 美保 梅花女子大学

水沢 勉 神奈川県立近代美術館

田中 友子 児童文学研究家

田中 泰子 カスチョールの会

谷 曜子 前北星学園大学

辻 政博 東京都図画工作研究会

角田 巍 前文教大学

徳嵩 博樹 長野市立緑ヶ丘東小学校

中 由美子 翻訳家(中国児童文学)

中川 素子 文教大学

永田 桂子 文京学院大学

中村 悅子 前大妻女子大学

中村 喜和 前一橋大学

吉岡しげ美 音楽家

吉田 新一 前立教大学

和田 啓子 白百合女子大学

和田 直人 山形大学

野口 薫 中央大学

内容目次

1. 絵本とは

- 1.1 絵本の起源
- 1.2 絵本のメディア・リテラシー

2. 絵本の歴史と発展

- 2-01. イギリスの絵本 (イギリス絵本前史／絵本のはじまり: 17～19世紀初頭／19世紀前半／第一期黄金時代／世紀末から20世紀初頭の絵本／ピアトリクス・ポーター、その絵本と特徴／第一次世界大戦前後: 1910～1920年代／第二期黄金時代／現代: 1980年以降)
- 2-02. ドイツ (ドイツ語圏) の絵本 (ドイツ市民の風刺絵本／生活改善の絵本／中世におけるドイツの絵本／啓蒙思想の絵本／ロマン主義影響下の絵本／ビルダー・ボーゲン・一枚絵／1945～1954年／1955～1970年／1971～1980年／1981～2008年)
- 2-03. フランスの絵本 (フランス絵本前史: 民衆本／宫廷・貴族の子どもたちの文学と挿絵／子どものための初期の雑誌: 大人が子どもに与えたもの／大出版社の登場／絵本の開花期／マンガ／現代)

3. 絵本と美術 近代から現代

- 3-01. 19世紀の技術革新 (写真の発明と新しい視覚体験／複製印刷技術)
- 3-02. 産業革命後の美術・工芸運動 (アーツ・アンド・クラフ

4. 世界の絵本 各国にみる絵本の現況

- 4-01. イタリア
- 4-02. オランダ、ベルギー
- 4-03. スペイン
- 4-04. 北欧諸国 (スウェーデン／デンマーク、ノルウェー、フィンランド、アイスランド)
- 4-05. 中欧諸国 (チェコ、ポーランド)
- 4-06. 中国、台湾
- 4-07. 韓国
- 4-08. アジア諸国 (インド、フィリピン、マレーシア、タイ、インドネシア／アジア地域の絵本を通じての国際交流と課題／イラン)
- 4-09. アフリカ諸国
- 4-10. カナダ
- 4-11. 中南米諸国
- 4-12. オーストラリア、ニュージーランド

5. 絵本いろいろ

- 5-01. 物語系絵本—物語を内容とした絵本
- 5-02. 自然・社会科学系の絵本—知識の伝達を内容とした絵本
- 5-03. 宗教系の絵本—宗教の世界をテーマにした絵本
- 5-04. ことばの絵本—ことばや文字を主題とした絵本
- 5-05. 読者対象別の絵本—年齢によって対象をしぼった絵本
- 5-06.